

つなげよう!  
まおう! あおもりのかわとみち



# 青森河川国道ニュース



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38  
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577

[ご意見は  
こちらまで](#)

平成20年 8月20日（水） 第47号

## 水難事故防止のために知っておきたいこと

9月1日の『防災の日』に併せ、今後幾度かに分けて防災関連の情報をお伝えしていきたいと思えます。

近頃、あちこちで大雨が頻発していますが、これが河川の場合は急激な増水や鉄砲水などに繋がります。川遊びは楽しいものですが、大雨で河川が増水し、逃げ場を失って取り残されたりしないためには、もっと川のことを知らなければなりません。では、川遊びをするとき、具体的にはどのようなことを心がける必要があるのでしょうか。

### 1) 上流の雨には注意せよ

今いる場所が晴れていても、川の上流で雨が降っていれば、一気に増水する可能性があります。水の濁りや流れてくるものに目を配りましょう。茶色い水や木の枝などが流れてきた場合は、鉄砲水や土石流に要注意です。

### 2) 河川の岩には気をつけよ

岩の大きさや形状によって違いますが、岩の周辺では複雑な流れを生み、流れに引き込まれたり水圧を受けて動けなくなったりと危険な場合もあります。

### 3) 穏やかな流れが要注意

水面下では突然深くなっていたり、流れが一定でなかったりします。一見、穏やかな流れに見えるところが、実は一番水難事故の多い要注意の場所なのです。事前にしっかりと調べることが重要ですし、一人きり又は子供だけでは決して遊ばないようにしましょう。ライフジャケットの着用が効果的です。

### 4) 雨が止んだからといって安全とは限らない

雨は広い範囲からやがて川へと集まります。上流にダムがあった場合は一定の水量を超えると放水を行います。雨が降っている間はもちろんですが、止んでからしばらくは水位が上昇する危険性があります。

河川水難事故防止についてはこちらをご覧ください。

<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/river/other/080730/stop.html>

また、川に関するいろいろな情報が公開されていますので、こちらも是非、参考になさってください。<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/river/link/>

青森河川国道事務所HP <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/>